

Phonak Roger Network Clone Tool Video Tutorial

(YouTube 'Raycom TV' から資料作成) <https://youtu.be/IZSBWYapMvc>

概念

ロジャーベースステーションは、イヤークラスへ音声を送る送信機です。2つのスタジオをタレントが行き来する場合、部屋が変わるたびに異なるベースステーションとペアリングすることは面倒です。

イヤークラスは基本的に1台のベースステーションから受信するため、アンテナの10cm以内に置いてペアリングをしなければなりません。

そこで解決策は、ペアリング済みのベースステーションの登録情報をWindows PCを介して2台目のベースステーションへコピーすることです。



アプリと結線

クローンを作成するためのツールは、無償でウェブページ <https://www.phonak-communications.com/> からダウンロードできます。タブのDealersからSoftwareをクリックして、Roger Network Clone Toolを入手できます。これは圧縮ファイルなので解凍してexeファイルをWindows PCにインストールする必要があります。

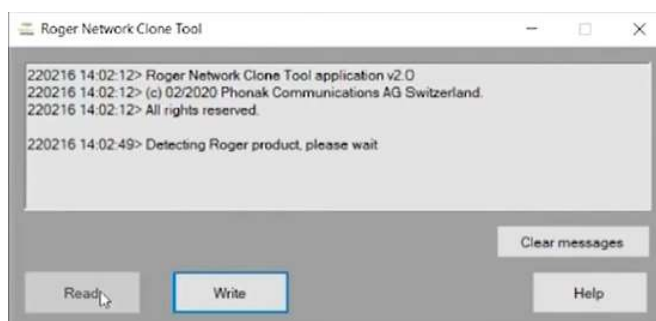
インストール後にアプリを起動したら、1台目のベースステーションのUSB-BポートとPCをUSBケーブルで接続してください。このベースステーションはすべてのイヤークラスとすでにペアリングした状態であることが前提です。



クローンの作成

アプリの'Read'ボタンをクリックすると、1台目のベースステーションのネットワーク構成情報を読み取ります。次にUSBケーブルを抜いて2台目のベースステーションに挿し込み、アプリ画面の'Write'ボタンを押すとクローン・ユニットが作成されます。

注意点: 2台のベースステーションのカバーエリアは重複してはいけません。イヤークラスは2台のベースデバイスを同じ送信機とみなすので、オーバーラップ領域で正しい受信は望めません。



リセット方法

ベースステーションに登録されたイヤークラスの情報のすべてをクリアするには、ユニット背面の(USBコネクタの横にある)リセットボタンを押してください。

リセットボタンにより、ユニットはオリジナルのネットワークIDで再起動します。

以上